

中国実業団長距離記録会での

「撮影(写真・動画等)制限」に関するお願い (チーム関係者、一般観客向け)

※以下のお願いと取り決めは、近年、著しい被害があとを絶たない悪質な迷惑撮影を防ぎ、アスリートの安全を守るためのものです。ご理解願います。

■競技場内において、一眼レフやミラーレスなどレンズ交換ができるカメラ、ビデオなどのズーム機能が付いたカメラでの撮影は禁止です。
カメラの代用となる撮影機能のついた単眼鏡・双眼鏡での撮影も禁止です。
<スマートフォン・タブレットは対象外>

■競技場内(スタンド、グラウンド)では、写真・動画撮影は不可です。

※事前に撮影許可申請し承認された方を除く <スマホ・タブレットは対象外>

- ①チーム広報担当者、チームスタッフ(撮影は所属選手のみ)(ビブス着用)
- ②競技者のご家族・ご親戚・ご友人など(撮影は競技者本人のみ)(ADカード着用)

※撮影可能な場所: スタンド、トラック5レーンより外側(ホームストレートは撮影禁止)

■一般の観客の皆さまには、競技者のご家族・ご親戚・ご友人であれば、撮影可能なADカードをお渡ししますので、受付で申請を行って下さい。

■大会事務局が貸与するビブス、ADカードは受付へ必ず返却願います。

■ビブスまたはADカードを着用せずに、使用禁止機材で撮影している方がいた場合、競技役員・大会スタッフが確認のため、お声がけさせていただく場合があります。その際はご協力をお願いいたします。

■《その他の撮影制限》スマートフォン・タブレットを含む

- *フラッシュ撮影や赤外線撮影装置を利用した撮影は禁止します。
- *スタート時は静寂を保つためシャッター音が鳴らぬようご注意ください。
- *三脚や自撮り棒を使用しての撮影は、他の観客に迷惑になる場合があるのでご遠慮ください。
- *競技と関係の無い目的での撮影、身体の一部をアップしての撮影、透過撮影、その他の迷惑行為を禁止いたします。
- *撮影した画像・動画の販売及び営利目的の利用は禁止します。
- *撮影した画像・動画をWeb上(SNS等含む)にアップロードすることはご遠慮ください。
放映権及び肖像権の侵害となる場合があります。